

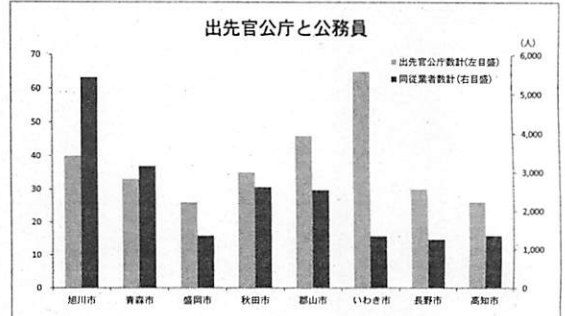
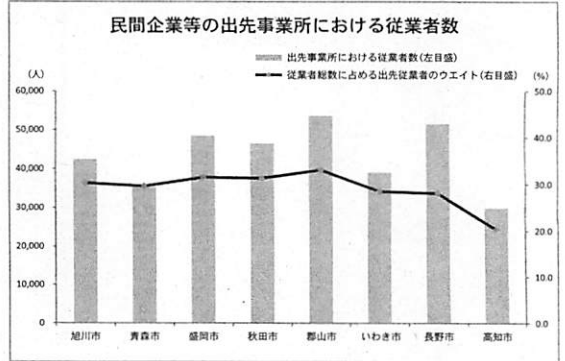
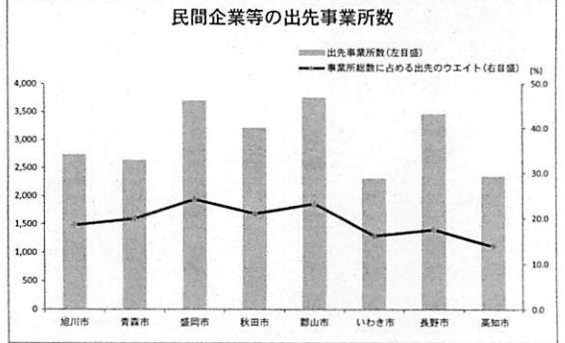
日銀事務所長の
**あさひかわ経済
ディスカバリー**
37
最終回

旭川と出先事業所

旭川市内ホテルの宿泊料金の曜日別パターンを調べると、日曜日から金曜日までがほぼ同じで、土曜日が高いという傾向があります。これに対し、北見市のホテルでは、土曜日だけが非常に高く、平日の料金とは異なる傾向が顕著です。旭川でも、かつて支社や支店を置いていた企業が撤退してしまっただという話を聞くことがありますが、現状旭川にはこうした企業等の社員が月曜日に出張で訪れて木曜日頃まで滞在し、オホーツク地域で週末に引き上げるといふケースが多いようです。平日の部屋を借りにし、車を女満別空港に置きっぱなしにしてある企業もあるそうです。

これは、北見市に支社や支店を置かずに出張対応している企業が多いことを示しています。旭川でも、かつて支社や支店を置いていた企業が撤退してしまっただという話を聞くことがありますが、現状旭川にはこうした企業等の社員が月曜日に出張で訪れて木曜日頃まで滞在し、オホーツク地域で週末に引き上げるといふケースが多いようです。平日の部屋を借りにし、車を女満別空港に置きっぱなしにしてある企業もあるそうです。

旭川市に所在する民間企業等の出先事業所(本社・本店などが旭川市以外にある企業の支社・支店など)の数は、二千七百三十六でした。これは市内に所在する全民間事業所の二割弱に当たります。これら出先事業所で働く従業者数は四万二千四百二十七人で、こちらは全体の三割に相当します。また、官公庁の出先機関の数は四十で、公務員の数は五千四百二十人となっています。



旭川市は、旭川市に所在する民間企業等の出先事業所(本社・本店などが旭川市以外にある企業の支社・支店など)の数は、二千七百三十六でした。これは市内に所在する全民間事業所の二割弱に当たります。これら出先事業所で働く従業者数は四万二千四百二十七人で、こちらは全体の三割に相当します。また、官公庁の出先機関の数は四十で、公務員の数は五千四百二十人となっています。

こうした企業や官公庁で働く人たちが通勤により地方で生活する機会が失われ、その結果、地方の立場を地方に共感を持って地方のことを考える人材が中央に少なくなくなってしまう。これは、地方経済が今日の苦境から脱するうえで、この点が大きな足枷(あしか)なマーケットである必要がある。この点、旭川を吸引力ある都市としていくための施策としていくためには、出先企業や転勤者といった「外からの目線」が貴重な情報を提供してくれると思います。その意味でも、現状なお多くの出先が存在する旭川は、まだまだ恵まれた環境にあります。今後の旭川および地域を挙げての取り組みを期待したいと思います。

※河村さんは六日付けの人事で日銀本店に異動しました。来月からは新事務所長の中本浩信さんによる連載が始まります。

旭川市は、旭川市に所在する民間企業等の出先事業所(本社・本店などが旭川市以外にある企業の支社・支店など)の数は、二千七百三十六でした。これは市内に所在する全民間事業所の二割弱に当たります。これら出先事業所で働く従業者数は四万二千四百二十七人で、こちらは全体の三割に相当します。また、官公庁の出先機関の数は四十で、公務員の数は五千四百二十人となっています。

旭川市は、旭川市に所在する民間企業等の出先事業所(本社・本店などが旭川市以外にある企業の支社・支店など)の数は、二千七百三十六でした。これは市内に所在する全民間事業所の二割弱に当たります。これら出先事業所で働く従業者数は四万二千四百二十七人で、こちらは全体の三割に相当します。また、官公庁の出先機関の数は四十で、公務員の数は五千四百二十人となっています。

【河村賢士(かわむらけんじ)】一九六二年(昭和三十七年)東京都生まれ。一橋大学経済学部卒。支店は函館・福岡に勤務。二〇一五年(平成二十七年)六月から一八年(平成三十年)八月まで旭川事務所長。趣味は登山、スキー。